

ジブチ月例報告 (2026年3月)

在ジブチ日本国大使館

【内政】

- 3月1日、ジブチ内務省は、HPにて大統領選挙の立候補受付開始を発表した。
- 3月1日、国民議会の2026年第1回通常会期が開会した。アブドゥルカデル首相は、所信表明演説において、ジブチ政府の重要課題は雇用創出としつつ、経済多角化政策による急激な経済成長、購買力の向上等による国民生活の質の向上、地域開発やジェンダー平等政策による社会正義の推進、IGADを通じた地域的及び世界的な平和への貢献等をゲレ大統領の功績として強調した。
- 3月9日、大統領選挙に関し、アブダッラー駐中国ジブチ大使は、UMP（大統領多数派連合）の選挙運動対策責任者としてゲレ大統領の立候補書類を提出した。同日、モハメドCDU（統一民主党）党首も立候補書類を提出した。
- 3月16日付大統領令により、ゲレ大統領（UMP候補者）及びモハメドCDU党首（CDU候補者）の2名が大統領選候補者として発表された。
- 3月25日、国家広報委員会（CNC）の後援の下、UMP及びCDUの選挙対策責任者、公共メディア責任者は、大統領選挙キャンペーンの「公正かつ透明」な実施に向けた憲章に署名し、選挙戦の運用を規律する枠組みに合意した。
- 3月27日、ゲレ大統領及びモハメドCDU党首の両候補は各地域での選挙運動を開始した。選挙運動期間は4月8日まで。

【外政】

- 3月2日、アブドゥルカデル首相及びディレイタ国民議会議長は、エトレヴァ・カディリ（Mme. Etleva Kadilli）UNICEF東部・南部アフリカ地域局長率いるハイレベル代表団との間で意見交換を行った
- 3月8日、オマール外務・国際協力大臣は、アラブ連盟外相オンライン会議に参加し、イランによる複数のアラブ諸国攻撃を強く非難した。
- 3月5日～9日、ゲレ大統領は、クウェート皇太子、UAE大統領、ヨルダン国王、サウジアラビア皇太子及びカタール首長と電話会談を行い、中東情勢について議論し、各国との連帯を示した。
- 3月11日、ゲレ大統領は、ジブチを訪問中のハッサン・シェイク・ソマリア大統領及びアビィ・エチオピア首相との間で3か国首脳会談を行った。
- 3月16日、ゲレ大統領は、カガメ・ルワンダ大統領特使のンドゥフンギレヘルワンダ外務・国際協力大臣と面談した。同大臣は、ルワンダ人のムシキワボ国際

フランコフォニー機関（O I F）事務総長の再選支持を要請する大統領書簡を手交した。

●3月25日、ジブチとトリニダード・トバゴとの間で外交関係を正式に樹立する共同声明が署名された。

●3月27日～29日、赤道ギニアのマラボで開催された第11回O A C P S（アフリカ・カリブ海・太平洋諸国機構）サミットにアデン駐ベルギー・ジブチ大使率いるジブチ代表団が参加した。会議では加盟国首脳らが協力強化や開発モデルの刷新を呼びかけた。

●3月29日、オマール外務・国際協力大臣は、第165回アラブ連盟閣僚級通常会合（オンライン）に出席し、中東情勢悪化に関連してアラブ諸国が被った攻撃を非難した上で、いかなる主権侵害や内政干渉も拒否するとのジブチの立場を強調し、国際法及び善隣友好の原則の遵守への強いコミットメントを示した。

【経済・開発】

●3月3日、イリヤス経済・財政大臣（産業担当）は、アフメド・ジブチ中央銀行総裁を始めとする銀行関係者と会談し、低所得者層のマイホーム所得を促進するため「サイレント保障」の解除を宣言し、不動産登記料の無料化等の措置に関する議論を行った。

●3月17日、イリヤス経済・財政大臣（産業担当）は、楊東寧(Mme. Yang Dongning)中国輸出入銀行（Exim bank）副総裁率いる代表団と会談した。会談では農業、水資源管理、産業開発といった優先分野における具体的な協力策が検討され、中国輸出入銀行は、地域経済の不可欠なハブを目指すジブチ政府の開発ビジョンを支援する意思を改めて表明した。

●3月17日、ハディ・ジブチ港湾フリーゾーン庁長官は、ニコラス（M. Nicolas Sartini）MSC（Mediterranean Shipping Company）上級副社長（事業開発担当）と会談し、ドラレ港ターミナルで最大500万TEUの容量達成を目指し、国際海運ルートにおけるジブチの戦略的地位を強化するという目標を掲げた。

●3月18日、ゲレ大統領は、中東情勢に起因するインフレ対策戦略会議を主催し、①物価安定と購買力の維持を実現させるため市場の監視強化、②脆弱な世帯保護への社会的支援、③官民連携強化による生活必需品の確保、④供給源の多様化等による外部依存の削減といった4つの軸からなるインフレ対策行動計画を提案した。

●3月23日、ゲレ大統領は、サウジアラビアの支援で建設されたバルバラ市PK 13の集合住宅及び中国の支援で建設されたシャベレーの集合住宅合わせて1000戸の落成式典に参加した。

【保健・衛生・社会】

- 3月2日～5日、「移民現象に直面する法医学」というテーマで第13回アフリカ法医学会年次国際会議がジブチで開催され、アブドゥルカデル首相はジブチを科学、学術、医療の卓越した地域拠点にするというビジョンを述べた。
- 3月20日、ジブチ外務・国際協力省は、第56回国際フランコフォニーの日を記念し、仏語、文化的多様性、平和をテーマとした式典を人民宮殿で開催した。
- 3月25日、ゲレ大統領は、国際女性デー記念式典を主宰した。同式典は、ジブチ女性全国連合（UNFD）の本部で開催され、名誉賞、経済賞、社会賞からなる「国家元首賞」の授与が行われた。

【軍事・治安】

- 3月15日、ジブチ治安部隊は、犯罪ネットワークの拠点とされるアンブリ地区で、麻薬密売の疑いのある約10名を逮捕した。
- 3月24日～25日、ゲヘレ沖で320人の不法移民を乗せた船が沈没し、ジブチ沿岸警備隊や国際移住機関（IOM）が対応に当たったが、9名の死亡が確認され45名が行方不明となった。

【日本関係】

- 3月4日、大河内大使は、ヒボ青年・文科大臣への着任表敬を行った。
- 3月4日、大田JICA専門家への在外公館長表彰授与が行われた。
- 3月9日、大河内大使は、ヘレム環境・持続的開発大臣への着任表敬を行った。
- 3月11日、大河内大使は、JICA帰国研修員同窓会がジブチ市内の東京広場にて開催した東日本大震災追悼式典に参加した。大河内大使、井上JICA事務所長、アライタ前駐日ジブチ大使、アワレ沿岸警備隊副長官、アブドゥルカデル同窓会会長等による献花、黙祷及び記念植樹が行われた。

(了)